



ニュージャージー 補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

母の日のプレゼント

五月九日(土)、幼児部は母の日のプレゼントを作りました。(写真左側・年長にし組)

折り紙をしたり、粘土で遊んだり、もの作りはお遊戯と並ぶ幼児部の楽しみです。自分作りあげる喜びはとても貴重な体験です。

お母さんの絵を描いて、赤いカーネーション



をつけます。

みんな一生懸命に作っていました。できた作品を見ながら、家族で楽しいひとときを過ごしていただき

お母さんってどんなひと

初等部一年生も母の日にちなんだ国語の授業でした。(写真下段・一年三組)



おかあさんが

だいすきです。

ありがとうございます。

□の中に、「おかあさんが」に続く文を考え書き入れる授業でした。初等部一年生は授業が始まってまだ三回目ですが、たくさん言葉ができてきています。家庭でも繰り返し読んだり、書いたりして、しっかりと自分のものにしていきましょう。

誓いの言葉

中等部二年一組、宇田詩乃さんの「誓いの言葉」

です。始業式で述べる言葉ですが、大変すばらしいのでご紹介します。

私は、四月に中等部二年生に進級しました。去年の四月、中等部に進学した時は勉強が難しくなるだろうと不安に思っていました。実際に古典と数学は苦労しましたが、先生達が丁寧に楽しく教えてくださったので、頑張れました。

この先も勉強は難しくなっていくけれど、何事も続けることは大切です。これまで、私は七年間補習校を辞めようと思ったことは一度もありません。私は日本の文化、言葉、本、食べ物、すべてが大好きです。加えて特別な二つの楽しみのお陰です。

一つは図書室に行くと日本語の本を借りることです。だから、運営してくれているお父さんお母さんにとっても感謝しています。二つ目は、日本の話題で楽しく会話ができる友達の存在です。どちらも普段現地校では味わえない、補習校だけの特別な楽しみなのです。

今はコロナウイルスの影響で直接みんなに会えないけれど、オンライン授業でクラスメイトの顔を見るのが楽しみです。

学校が再開して、みんなに教室で会える日を楽しみにしています。

第三号

令和二年

五月十五日

発行